

聴覚障害児と
その家族に
向けた
今までにない絵本!

おとなと いっしょによむ

おそうしきのえほん

その場においても状況をつかめずに

「おいてきぼり」になりやすい

耳のきこえない・きこえにくい人たち。

時に、大切な方が亡くなったことすら伝わらないことがある。

もう「おいてきぼり」にはさせない。

お別れの時間を周りと共有しながら過ごしてほしい。

そんな想いがこの絵本には詰まっています。

お葬式が本の中に広がり、目から情報をつかみやすいようになっています。

しかし、「何を」「どのように」伝えるかは大人のみなさん次第です。

みなさんはお別れの時間、お子さんに何を伝えたいですか？

この絵本は聴覚障害児教育で使われる絵カードや手順表に近いものです。視覚教材お子さんに合わせて作られることが多いですが、お葬式のタイミングは突発的で準備がしにくく、大人の心理的にも作成が困難なことがあるため絵本にしました。

作 ひとり／青龍寺空芳 A5版 30ページ
監修 一般社団法人 仏教情報センター 定価 700円+送料

※お葬式のマナーや知識を伝えるためではなく、コミュニケーションをお手伝いすることが目的です。大人が絵本を指さしながら話しかけることで初めて成立する絵本です。

※絵のページにはストーリーと文字はなく、後半に各ページの解説を記載。また、家族以外とも指差して簡単な意思疎通ができるやりとりボードや手話のイラストも掲載。

対象

3歳～小学生 聴覚障害児のご家族
教育・医療・福祉・寺院・葬儀関係者
その他子ども・葬儀に関わる全ての方
聴覚障害児以外にもご利用ください

お問い合わせ

メール: ehon.soushiki@gmail.com

電話: 03-3844-1181 (仙蔵寺)

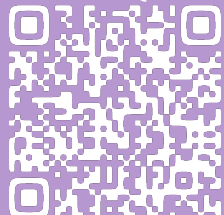
〒111-0042 東京都台東区寿2丁目8-15

※ご注文はQRコードの読み取り

またはメール・お電話にてご連絡ください。



ご注文QR



せめておじいちゃん
が死んだ

って分かってほしい